

ワッシャ洗濯試験機

= 適応規格 = JIS L 1096 / 織物・編物の生地試験法・寸法変化 F-1、F-2法 (ワッシャ法)
 L 1084 / フロック加工生地試験方法 寸法変化率 B法 (ワッシャ法)
 L 1086 / 接着し生地試験方法・寸法変化
 L 1089 / 衣料用接着布試験方法 選択による寸法変化 C法 (ワッシャ法)

= 用 途 = 本機は従来より主に合成繊維ニット・織物、綿織物、衣料用接着布等、各種編物・織物の「ワッシャ法」による洗濯収縮率試験に使用されるもので一般に機械的処理法では標準の方法とされています。収縮率試験方法には種々の湿潤処理法が適応されていますが、中でもこの方法は実用的に見ても優れている為、幅広く利用されています。又、収縮率試験のみならず「繊維製品の燃焼性試験方法 / JIS L 1091」や「防災性能に係る耐洗濯性能基準」において水洗い洗濯処理後も防災処理品が基準以上の性能を維持できるかを判断する為の水洗い洗濯機としても幅広く使用されています。

= 特 徴 = 専用還流式脱法装置の採用により試験中発生した洗剤等の泡は、希釈される事無く試験槽に還元されます。これにより洗剤等の濃度 (洗剤 / 水浴比) を常に一定に保ち、安定した試験が行う事が出来ます。

= 構 造 = 本機は試験槽 (外槽)、多孔シリンダー (内筒)、回転装置、制御盤によって構成されており、多孔シリンダーは毎分37回転の速度で正転・休止・反転が内蔵タイマーによって行なわれます。又、多孔シリンダー内には高さ7.5cmのサンが120°間隔で3枚装備されており、このサンによってすくい持ち上げられた試験片が槽内の液によって叩き洗われ、洗濯される機構になっています。

= 仕 様 = 型 式 : IT-WLS
 加 熱 方 式 : 電熱ヒータ 9kW
 使 用 可 能 温 度 : 常温 ~ 80
 温 度 調 節 器 : デジタル式指示温度調節器
 試 験 タ イ マ ー : デジタル表示タイマー
 シリンダー回転動作 : タイマーによる設定にて正転・休止・反転
 多孔シリンダー寸法 : 470 X 600Lmm (内寸法)
 シリンダー内サン寸法 : 7.5Hcmのサンが120°間隔にて3枚付属
 シリンダー回転数 : 10 ~ 40r.p.m.
 試 験 槽 寸 法 : 約 1350W X 810D X 860Hmm
 モ ー タ ー : インバーター

安全装置 : フロート式空炊き防止装置、
 槽蓋開放時シリンダー自動停止装置
 電 源 : 200V, 50Hz/60Hz, 3相 30A
 (その他ご希望により製作可能)
 そ の 他 ; ご要望によりF-3法 (高温ワッシャ法)
 併用型も製作可能です。
 但し、高温ワッシャ法は蒸気が必要と
 なりますので電源の他にスチームを
 ご準備下さい。



* 改良の為、仕様・外観は予告なく変更する場合があります。